



20年のその先へ。  
～受け継ぎ、進化させ、ともにつくる～

日本最大の政策コンテスト

# マニフェスト大賞 2026

7/1 応募スタート！ (8/31まで)

趣  
旨

## マニフェスト大賞とは

マニフェスト大賞は、地方自治体の首長、議会、委員会、会派、議員、自治体、住民活動等を募集・表彰・発表することで、地方政治で活動を積む人々に栄誉を与え、さらなる意欲向上を期待し、住民の福祉の増進するために設けられました。2006年に創設してから、今年で節目となる第20回目を迎えます。政策本位の政治、生活者起点の政策を推進するために、ご応募とご注目をお願いします。

応  
募

## 募集対象：議会、委員会、会派、議員、自治体、市民団体、首長など

ローカル・マニフェストの作成、マニフェストサイクルの推進、議会改革、地域課題を解決するために成果を出した政策、住民と議会との優れたコミュニケーション（議会、議員による意見交換会、インターネット活用、チラシ作成など）、民主主義をより豊かにするための活動、実現に至っていかなくても議会で提案した独創的なアイデアや政策、議会活動、議員活動におけるインターネット、AI活用など。

7月～8月

エントリー受付

9月～10月

審査期間

11月中旬

授賞式（都内開催予定）

※授賞式の後日、受賞作の発表の場を設ける予定です



ご応募はコチラ！



マニフェスト大賞

検索



<https://local-manifesto.jp/manifestoaward/>

# 審査・協力

※五十音順

出石 稔 関東学院大学教授  
河村和徳 拓殖大学教授  
新川達郎 同志社大学名誉教授  
湯浅壘道 明治大学教授

江藤俊昭 大正大学教授  
長野 基 東京都立大学准教授  
廣瀬克哉 法政大学教授  
ほか

## 前回 2024受賞例(抜粋)

※役職・肩書は受賞時  
※審査委員講評から紹介文を掲載



●島根県松江市長  
上定昭仁  
「誰にも身近な総合計画『MATSUE DREAMS 2030』」  
マニフェストを総合計画・総合戦略に落とし込み地域政策の柱に位置付け実現性の高さを確保。



●中央区議会議員  
高橋まさこ  
「区民の涙から生まれたマニフェスト『一時預かり保育のオンライン予約』政策実現までの10年間」  
区民委員から議員となり、地域課題の解決を実現する重要なプロセスを示した。



●千葉県知事  
熊谷 俊人  
「～千葉の未来を切り開く～」「まち」「海・緑」「ひと」がきらめく千葉の実現」  
効果測定だけでなく県民参加型の仕組みを構築している点が新しい取り組み。



●選挙コンシェルジュ  
(愛媛県松山市)  
「若者主体の選挙啓発！投票までの案内役『選挙コンシェルジュ』～10年の歩みとこれから～」  
従来の枠組みにとらわれないユニークなアイデアが特徴的。



●北海道松前高等学校、函館新聞社  
「候補者のマニフェストを活用したリアル型模擬投票の実践～教育現場から民主主義の健全化を目指して～」  
町長選と合わせ政策比較授業と模擬投票を実施。



●まちのBAR実行委員会  
(神奈川県茅ヶ崎市)  
「市議がマスターになるまちのBAR」  
市議がマスターとなり、市民と気軽に対話・交流できる場を毎月開催。議員や市民が多く参加するムーブメントとなっている。



●岩手県奥州市議会  
「『奥州市議会ICT推進方針』の実践～生成AI等の活用による更なる議会改革の推進～」  
「ICT推進方針」の新たなガイドラインを策定。生成AI「テキストマイニング」も活用。



●宮崎県宮崎市議会  
「新たな広報広聴への挑戦～デジタルとリアルの融合でつくる～『宮崎市議会DX みやだん』」  
スマートフォンを活用しての住民への議会情報提供に意欲的に取り組んだ。コンテンツを主権者教育の学習にも活用。



●千葉県御宿町議会  
「やればできた！開かれた議会に挑戦」  
町政への問題意識と議会を知ってもらわねばという意識からワークショップを重ね「ガチンコトーク」、議会報告会、「知恵と工夫」の0円配信などを進めた。



●目黒区議会議員  
山本ひろこ  
「父母会で始めた学童弁当サービスが、試行5年を経て目黒区公式で導入されました！」  
5年間の父母会試行を経て、全区的な学童の弁当サービス導入へ。



●NPO法人全国ひとり親居住支援機構、豊島区住宅課、川瀬さなえ(豊島区議)  
「豊島区プロジェクト～政官民で協働した空家活用シングルマザーシェアハウスの実践～」  
ひとり親当事者の区議が一般質問で政策実現。



●東京都町田市  
「施工管理アプリの新たな可能性～“あったらいいな”の実現に向けて～」  
テクノロジーの力で建築・建設業界の後押しをする民間会社と協働して営繕業務の効率化・高度化に向けた実証実験を行った。

## 開催概要

主催：2026マニフェスト大賞実行委員会  
共催：ローカル・マニフェスト推進連盟 他  
応募期間：2026年7月～8月  
審査期間：2026年9月～10月  
授賞式：2026年11月中旬、都内開催予定  
応募：ホームページの応募フォーマットから必要事項を記入のうえ送信

### 《お問合せ》

マニフェスト大賞実行委員会事務局  
(一般社団法人マニフェスト研究会)



050-8894-0671



lm@local-manifesto.jp

